

新型コロナウイルス感染症の発生について

当センターでは、昨年11月29日に院内で新型コロナウイルス感染症患者の確認以降、集団感染が発生し、皆様に多大なご心配・ご不便をおかけしており誠に申し訳ありません。

新たな院内感染者が12月23日以降発生していないことから、環境整備の強化を図り、新規入院患者様の健康チェック・入院時PCR検査・入院4病日目PCR検査を感染防止の標準予防策に追加導入したうえで、1月4日から新規入院・救急外来を順次再開してきましたが、2月15日（月）に院内感染者2名が発生しました。16日（火）に当該病棟の全患者様及び関連職員のPCR検査を実施した結果、下記のとおり院内感染者を確認しましたので、ご報告いたします。

【院内感染者15日及び16日】

○入院患者 10名 ○職員 7名

今後の対応につきましては、管轄保健所指導のもと新規入院及び救急患者受入の制限等を適宜実施しつつ院内感染の収束を最優先に取り組む所存です。

皆様には、引き続き多大なご心配・ご迷惑をおかけすることとなりますが、何卒ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、新たな情報につきましては、当センターホームページに随時更新しますので、ご確認の程 併せてお願いいたします。

令和3年2月17日

国立病院機構神戸医療センター病院長